

回覧用							

発行日	令和5年4月28日
発行元	災害対策課
所属長	森本 仁信
電話	06-6489-6165

防災対策情報便

防災



令和5年4月号

1 避難情報の発令基準となる河川の水位

洪水時の避難情報は、猪名川・藻川、武庫川の水位観測所ごとに国・兵庫県が設定した氾濫危険水位、避難判断水位等に到達したとき、または到達する見込みの際の**水位情報を目安とし、降雨状況に伴う今後の水位上昇等の情報も踏まえて総合的に判断して発令を行います。**

大雨や台風時に河川の水位が上昇し、このままでは水が堤防を越えて市街地へ溢れだす「越水」、堤防に穴が開く「漏水」または堤防そのものが「決壊」する等の危険性が高まった場合に、尼崎市が市域内の方へ危険を知らせ、避難を呼びかけます。

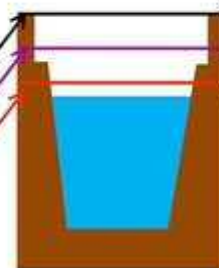
避難情報は、危険度に応じて「警戒レベル3 高齢者等避難」、「警戒レベル4 避難指示」、「警戒レベル5 緊急安全確保」の3種類があり、「警戒レベル」を用いて発令します。



河川ごと水位は「川の防災情報」で確認できます。
大雨などで河川が溢れないか心配でも、近づかないでください！！

水位	猪名川(国)	武庫川(兵庫県)	
	小戸観測所	甲武橋観測所	小曾根観測所
氾濫開始相当水位※	5.01	6.16	7.68
氾濫危険水位	4.00	5.20	6.00
避難判断水位	3.40	4.10	4.70

※氾濫開始相当水位とは、危険箇所の堤防天端高など氾濫が開始する水位を、その箇所を受け持つ水位観測所の水位に変換した水位です。



堤防と水位イメージ図

警戒レベル5緊急安全確保

警戒レベル4避難指示

警戒レベル3高齢者等避難
発令の目安



2 災害情報を得るためには？

テレビ

一般的なニュース放送に加え、テレビの「dボタン」を活用すると、尼崎市の災害情報や避難に関する情報、河川水位の情報などを確認することができます。

👉 「dボタン」の使い方

- ①リモコンの「d(データ)」と書かれたボタンを押す ②「防災・生活情報」を選んで決定ボタンを押す



- ③「避難情報」を選んで決定ボタンを押す



- ④本市で避難情報が発令されているエリアを確認



アプリ

災害から命を守る ヤフーの防災アプリ



ひとりひとりに合った情報をお届け

Yahoo!防災速報

4000万ダウンロード突破！



iOS14~対応



Android5.0~対応



※NHKサイトを離れます。

※NHKサイトを離れます。

「ひょうご防災ネット」は兵庫県および兵庫県内の市から「避難に関する情報」などの緊急情報や、地震、津波、気象警報などの防災に関する様々な情報を利用者の方々に提供するサービスです。いつ発生するか分からない災害に備え、ぜひダウンロードしてください。

主な機能

避難に関する情報や各種気象情報などをプッシュ通知！



主な配信情報

- 兵庫県・市・町からの緊急情報
- 避難関連情報
- 避難所関連情報
- 国民保護に関する情報
- その他緊急度の高い情報
- 津波注意報・警報
- 兵庫県・市・町からのお知らせ情報
- 地震情報
- 気象警報・特別警報
- 記録的短時間大雨情報
- 土砂災害警戒情報
- 河川洪水予報
- 竜巻注意情報

いざという時に備え「マイ避難カード」を作成



いざというときに、速やかに避難行動がとれるように、学びながら自分で考えた避難行動に移るタイミング（逃げ時）や避難場所をアプリ内「カード」に保存できます。また、保存した逃げ時に関する情報をプッシュ通知で受け取ると【マイ避難カード】を表示します。

「氾濫危険水位到達情報」New!



兵庫県内の水位通知河川（洪水により相当の損害が生ずるおそれのある河川）について、氾濫危険水位に到達したときにプッシュ通知でお知らせします。（最大6か所まで登録可能）

避難場所を地図で検索



（※）避難場所マップは外部サイトです。

12外国語対応

配信された緊急情報を自動翻訳して表示します。

- 中国語（簡体字・繁体字）
- 英語
- フランス語
- ドイツ語
- インドネシア語
- イタリア語
- 韓国語
- ポルトガル語
- スペイン語
- タイ語
- ベトナム語

防災情報ポータルサイト

災害時に役立つと思われる、ポータルサイト（防災情報のリンク集）です。

音声読み上げ

スマートフォンの音声読み上げ機能を使い、配信した情報を読み上げることができます。

📱 iPhone 用



📱 android 用

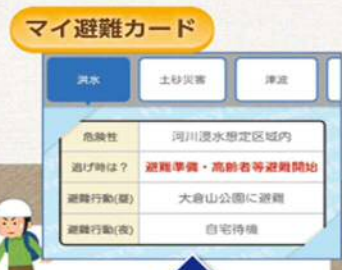
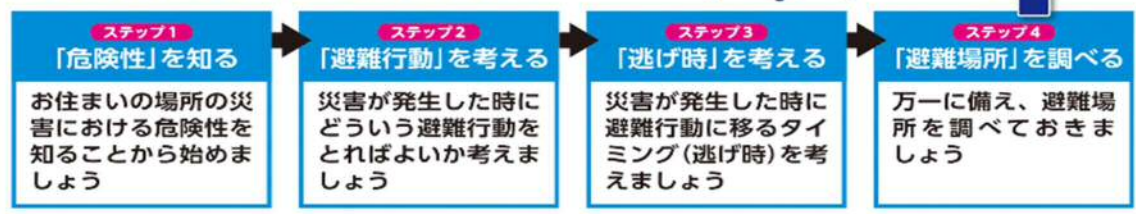


マイ避難カードも、アプリ上で作れます



「マイ避難カード」を活用しましょう！

学びながら、4ステップでマイ避難カードを作成できます。いざという時の避難の行動に役立てましょう！



3 地域の防災つなぎ隊！！

令和5年度はじめての「地域の防災つなぎ隊！！」は、武庫地区武庫第8自主防災会の平田会長にお話しを伺ってきました。

平田会長は、この地域で見守り活動を20年以上も続けられていて、地域の子どものお母さん方にも顔馴染みになっていると嬉しそうにお話しされていました。



Q 地域の防災活動を行うにあたって意識されていることは何ですか？

A 一番意識している部分は、実際災害が起こった時を想定した「情報伝達方法」です。武庫第8自主防災会では、電話での連絡も想定して連絡網は作っています。ただ、連絡網の場合は、一人が電話に出なければ、それ以降の人に伝わらないということもあります。

そのようなケースを想定して、日頃から「顔の見える関係」を作るために、独居の高齢者の方を中心に積極的に見守り活動を実施し、普段から顔の見える関係づくりに励んでいます。また、この活動を自主防災会の中で広めていくために、他の会員に対しても声掛けをしています。

災害時には何が起こるか分からないことを考えると、「情報を伝達する」というシンプルに見えることであっても、複数の手段を考えておかないと、いざ情報を伝えないといけない状況になった時に、情報が伝わらないことも起こりえます。

Q 今後地域における課題や取り組みたいことは何ですか？

A 課題は、地域の高齢化だと思います。当会も、若い世代に地域活動に参加してもらうような催し物をしています。例えば、前職の人脈を使い、「焼肉懇談会」をしたこともあります。焼肉とビールサーバーを持ち込み地域の皆さんで楽しんだこともありました。そういう楽しい催し物や祭りといった地域と密接につながるきっかけ作りが必要であるとその時強く思いました。

また、取り組みたいこととしては、行政に支援してもらい訓練を積極的に実施したいと考えています。訓練もまた、地域の皆さまが集まるきっかけになりますし、難しいことから始める必要はないと思っています。

少しずつ、地域の防災意識の醸成につながればうれしいです。

